2015年ボッシュ・グループ年次報告記者会見 既存の強みを生かした新たなビジネス領域の開拓

ボッシュ株式会社代表取締役社長 ウド・ヴォルツ(エ学博士)





議題

1



日本のボッシュ・グループ





議題

2

- ボッシュ・グループ – グローバル ビジネスの状況

日本のボッシュ・グループ





自動化

ネットワーク化





好調な業績が続くボッシュ 事業状況の概要

2014年の総括

景気後退の中にあって成長目標を上回り、 業績が大幅に改善

2015年の見通し

年初から好調なスタートを切り、3~5%の成長率と 利益のさらなる成長に期待

戦略

4

ハードウェア、ソフトウェア、サービスのイノベーション: コネクティビティを通じて既存と新規、両方の事業分野で機会を創出



2014年度

2014年のグローバル経済 - 全面的に弱含みの環境

概況

- ・緩やかな成長に終わったグローバル経済
- 新興成長市場の成長率鈍化
- ・予測を上回った欧州の成長

グローバル市場における車の生産

・3%の成長で9040万台に

個人消費

・予測を若干下回る個人消費の増加率

グローバル市場での建設動向

・対前年比でわずかに増加した建設関連投資

機械市場

・予測を下回る結果





6



売上増 6.3%(名目) 7.4%(為替レート調整後)

為替レートの影響 マイナス5億ユーロ



2014年度 事業セクター別売上高



モビリティ ソリューションズ

8.9% 名目 9.9% 為替レート調整後 68% 総売上高に占める割合 産業機器テクノロジー -2% 名目 -1% 為替レート調整後 14% 総売上高に占める割合 消費財 5% 名目 7% 為替レート調整後

9% 総売上高に占める割合

エネルギー・建築関連テクノロジー

1.7% 名目

2.6% 為替レート調整後
 9% 総売上高に占める割合







欧州

2.1% 名目 2.5% 為替レート調整後 53% 総売上高に占める割合

北米

8.6% 名目 9.3% 為替レート調整後 17% 総売上高に占める割合

南米

-13% 名目

-4.4% 為替レート調整後 3% 総売上高に占める割合

アジア・太平洋1

17% 名目

19% 為替レート調整後 27% 総売上高に占める割合

1他国(アフリカ諸国)を含む





総売上高に占める割合



1 顧客に直接請求した開発費用を含む



見通し: 2015年は幸先のよいスタート

売上高 _____

____ 経済環境:グローバル経済は緩やかな成長





ボッシュの新しいミッション 5つの領域における変革

Energy efficiency Automation Connectivity Electrification Emerging markets





将来の備えは万全 ボッシュの戦略に合致する2社の買収



BSH Hausgeräte:

- 数十年にわたってボッシュ
 ブランドに貢献
- スマートホームの未来を築く

Robert Bosch Automotive Steering:

- ・ 車の自動ステアリングに貢献
- 電動ステアリングは電気自動車の重要な基礎技術



未来は自動化、電動化、ネットワーク化 ボッシュが提供するトータルシステムとしてのモビリティ



- ・ ボッシュは自動運転に必要な
 - すべての技術を保有
 - ・ブレーキ
 - ・ パワートレイン
 - ・ステアリング
- ボッシュの電動化への年間投資額 は4億ユーロ。例えば、新しいリチウ ムイオン電池開発への投資
- ・電動化と自動運転の成否を握るの はコネクティビティ
 ボッシュはネットワーク化された未来
 に向けてソフトウェア、サービス、
 センサーを提供





"Invented for life"-人と社会に役立つテクノロジー: 自発的なコミュニケーションや 感情までをも表現

センサーテクノロジーが 重要な鍵

…モノのインターネット化 …技術支援システム マイクロメカニカルセンサー



単位:10億個



小さくてもオンライン すべてをネットに接続 - マイクロメカニカルセンサー

- マイクロメカニカルセンサーが可能にする
 ドアや道路のインターネット対応
- ・ボッシュは、自動車および家庭用電化 製品用マイクロメカニカルセンサーの 世界最大のメーカー







あらゆる分野のネットワーク化 ボッシュはハードウェア、ソフトウェア、サービスを提供



- ・ コネクテッド マニュファクチャリングの成功
 - インダストリー4.0を主導する
 リードサプライヤー
 - ・ドイツのパイロット工場では生産性が 約10パーセント向上
- ボッシュはIoT用の第2世代ソフトウェア プラット フォームを発売
 - 75万人のエンジニアがスイート(ソフトウェア パッケージ)を使用してソリューションを 開発可能
- ・ 増加の一途をたどるサービス ビジネス
 - 万全の準備体制:
 ボッシュは社内サービスセンターを保有
 - ・既に広範囲のサービスを提供: コネクテッドエネルギーからコネクテッド シティに至るまで





議題

― ボッシュ・グループ - グローバル ビジネスの状況

日本のボッシュ・グループ







売上増

9% (名目) モビリティソリューションズが総売上の87%を 占める最大の事業セクター

事業の拡大

日本の自動車メーカー向けグローバルビジネスは さらに前年比13%増加 Automotive Steeringとの統合により2015年は さらなる成長を見込んでいる



未来は、電動化、自動化、ネットワーク化 2014年のハイライト - 日本発の未来のモビリティ



19

安全性と快適性

- ニ輪車とパワースポーツ
 - ニ輪車向け製品、システムを扱う 独立したビジネスユニットを横浜に 新設
- ・ シャシーシステム
 - 2014年,日本において,優れた品質, 付加価値,イノベーションに 贈られるアワードを5つ受賞
 - ESCがASEAN NCAPグランプリ・ アワードを受賞
 - ESCのグローバル生産量が
 1億ユニットを突破
- 電動パワーステアリング
 - 日本の顧客企業が主催する
 グローバルプラットフォーム・
 アワードを受賞



未来は、電動化、自動化、ネットワーク化 2014年のハイライト - 日本発の未来のモビリティ



クリーンで経済的

- 無断変速機
 - 2015年5月に4千万個目のCVT プッシュベルトの生産を達成,
 - ・ 2017年には5千万個目を生産の
 見通し
- ガソリンおよびディーゼルの直噴
 - ・ 成功と成長の連続

ESCRYPT

- ETASの完全子会社
- ・ 自動車メーカー、サプライヤー 向けに多数のセキュリティ コンサ ルティング プロジェクトを遂行
- AUTOSAR, ISO26262, IEC61508 などの規格に準拠



未来は、電動化、自動化、ネットワーク化 2014年のハイライト- 自動車の枠を超えた成功





産業機器テクノロジー

- パッケージングテクノロジー
 AIM 8000シリーズ
 - ボッシュ初の完全自動化医薬品
 梱包検査機器
 - ・ グローバル市場向けに日本で開発

ボッシュ・レックスロス

- 建設機械用油圧機器,産業用駆動・ 制御ソリューションの開発と生産
- ・ 日本では2桁成長を達成



未来は、電動化、自動化、ネットワーク化 2015年も日本で、そして日本と共に - 「Invented for life」



2015年も日本で、そして日本と共に さらなる成功へ

- → あらゆる車種向けの包括的な 製品群とノウハウ
- → システムとコネクティビティの 専門知識
- → イノベーションの力
- → 高品質と高信頼性
- → グローバル規模
- → 顧客との信頼に基づく長期的な 提携関係



2015年ボッシュ・グループ年次報告記者会見 既存の強みを生かした新たなビジネス領域の開拓

BOSCH